

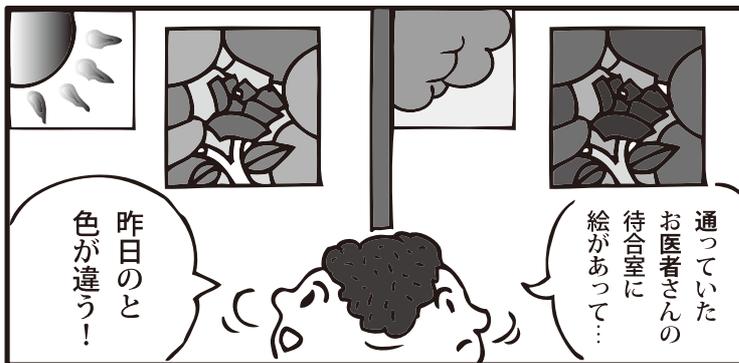
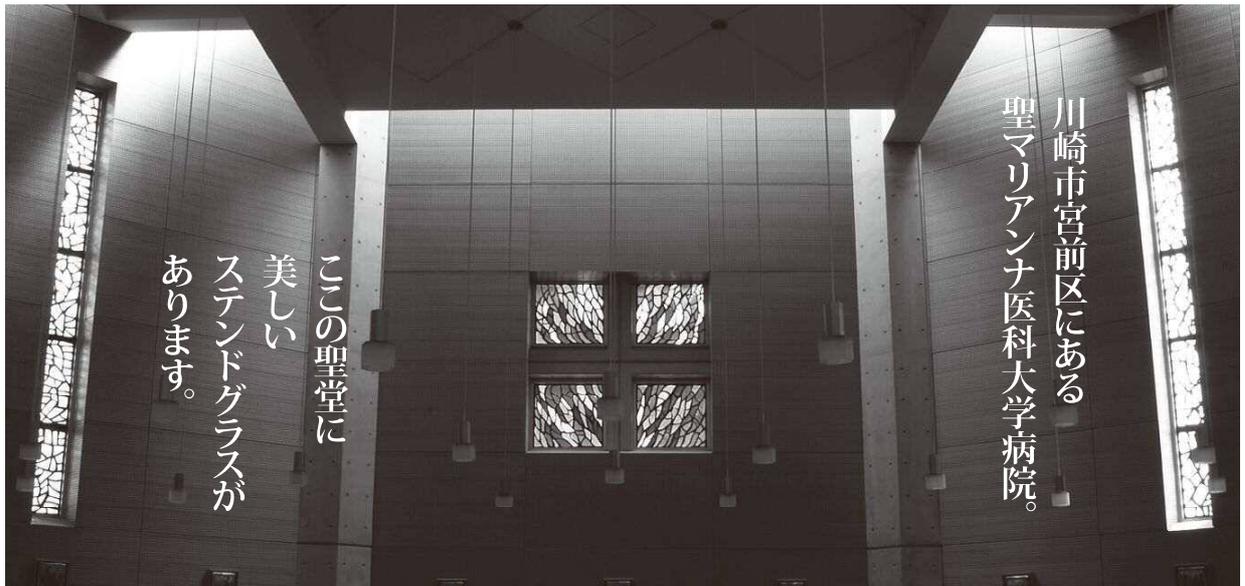
# スタンドグラス<sup>せいさく</sup>製作・<sup>しゅうふく</sup>修復

かとう まこと  
**加藤 眞理** さん

平成  
24年度  
認定



スタンドグラスの製作と修復に卓越した技能を保持し、アメリカ技法とヨーロッパ技法を習得した日本でも数少ない製作者。



帰国後、26歳で  
ステンドグラスの  
アートスクールに入校  
みっちり勉強したよ。

ステンドグラスには  
ガラスに絵を描く  
ヨーロッパ技法と、  
色付きガラスで組み上げる  
アメリカ技法がある。

両方を学んだけど、  
得意なのは絵付けをする  
ヨーロッパ技法だ！

高校卒業後、  
いろいろな  
仕事を経験してから、  
会社を辞めて  
アメリカに渡り…

船で!!

ものづくりが  
したい!!

ニューヨークで  
出会った  
芸術家たちと  
ふれあうちに、  
ステンドグラスへの  
情熱が再燃!

でも、光を通して見る  
ステンドグラスの  
完成像をイメージ  
できなかったんだ。  
どうしても、  
反射光で見ると  
普通の絵のように  
見えてしまう…

透過光で絵を  
イメージできるよう  
なるまで5年かかった!

あるとき、  
脇役を暗い色にすると  
主役の色が目立つことに  
気づいたんだよ!!!

↓納骨堂に  
ステンドグラスを  
あしらってみました!

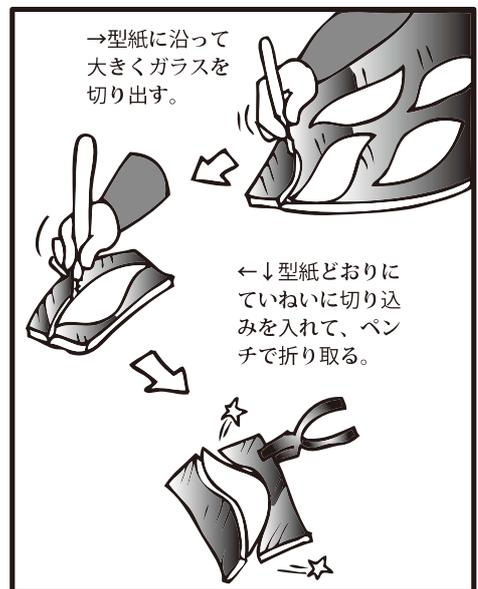
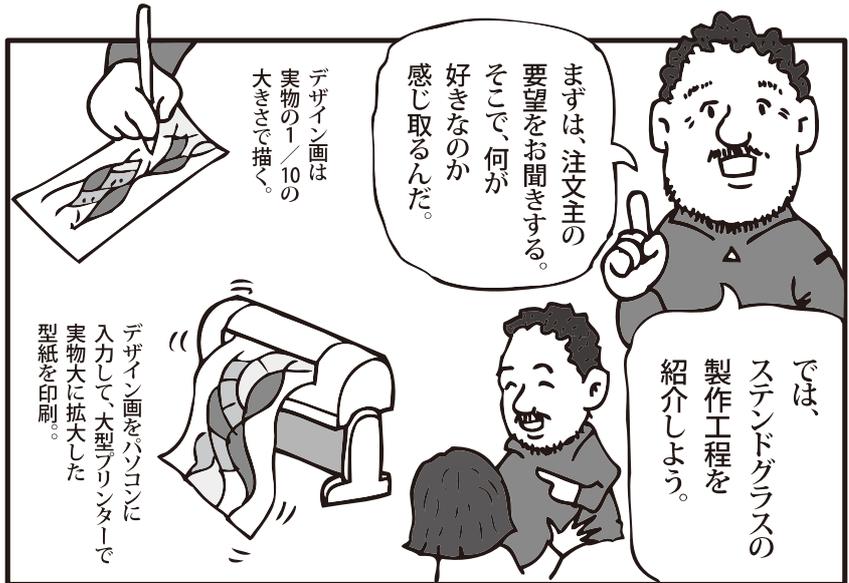
川崎市は昔から  
ガラス産業の  
盛んな町なんだ。  
川崎ゆかりの  
ガラス技術と、  
「かわさきガラス」の  
魅力を伝える  
仕事もしてるよ!

↑北鳥山 浄因寺納骨堂

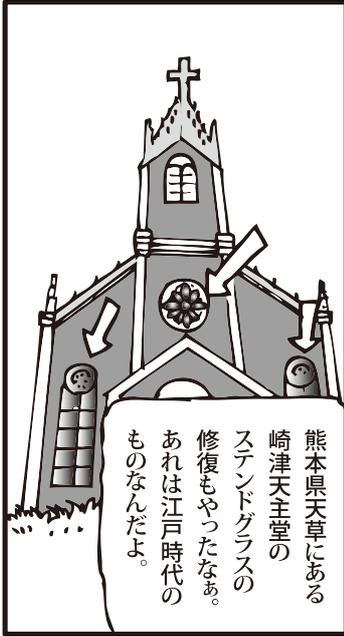
名前の由来は、  
つづらを作っていた  
ご先祖の職業に  
ちなんだのさ!

つづらは  
カゴの一種  
なんだよ!

32歳のときに、  
独立して川崎市に  
葛籠屋工房を  
設立!



※1 フッ化水素酸：危険な薬品のため、使用には専門の知識と設備が必要です。  
※2 グリザイユ：酸化鉄の顔料。ステンドグラスの着色に使われる。



熊本県天草にある  
 崎津天主堂の  
 スタンドグラスの  
 修復もやったなあ。  
 あれは江戸時代の  
 ものなんだよ。



8カ月かかって  
 240mもある、  
 日本最大級の  
 スタンドグラスを  
 製作したことも。



スタンドグラスの製作は  
 デザイン、企画設計、  
 製作、取り付けまで、  
 すべて自分の手でやるんだ！  
 製作期間はデザインや  
 大きさにもよるけど、  
 1カ月から1年ほどだ。  
 でも2週間で  
 仕上げることも…

ニ  
 まかせて！  
 ！！



そして、自分が始めたことは  
 最後までやりとげよう。  
 もちろん、やりとげる  
 ためにはきちんと  
 学ぶ必要もある。

私の夢は、本場の  
 フランスの教会に  
 作品を飾ることなんだ！  
 夢を信じていれば  
 きつとできるよ！



古い作品の修復は  
 昔の技法も勉強できる！  
 崎津天主堂は、昔の大工さんが  
 鉛棧のかわりに木枠を使っていて、  
 修復はむずかしかったよ。



みなさんも  
 好きなことがあるなら、  
 とことん好きになれば  
 いいと思うよ！  
 思い込みから  
 チャンスが生まれる  
 こともあるしね！

## 葛籠屋工房

スタンドグラスは癒しであるので、製作の苦勞を製品に残さないことを心掛け  
 デザインから企画、設計、製作、取付まで一貫して手掛けております。

- 住所／多摩区東生田 3-1-45 ●電話／044-933-5556 ●ファックス／044-933-5603
- 営業時間／午前9時～午後8時 ●休み／水曜日、日曜日
- ホームページ／<http://www.tsuzuraya.com/>